

今季決勝大会の決勝戦において採用する 「ノー・アドバンテージスコアリング方式」

両方のプレーヤー・チームが3ポイントずつを取ってデュースになったら、そこでディサイディング・ポイントをプレーする。その時、レシーバーは右コートでレシーブするか左コートでレシーブするかを決める。ダブルスのレシーバーチームはレシーブする隊形を変えてはいけない。ディサイディング・ポイントを取った方がそのゲームの勝者となる。

ノーアドの試合では、レシーバーはどちらのコートでレシーブするかを速やかに選択しなければならない。一度選択した後に変更することはできない。

ノーアドの試合で、誤ってスタンダード方式で行い、誤りに気づいた場合は、

- ① 誤りに気がついた時デュースであったら、ただちにノーアドに切り換える。
- ② 誤りに気がついた時アドバンテージAなら、もう1ポイントプレーする。
 - a) 次に、Aが取ればゲームAで終了する。
 - b) 次に、Bが取ればデュースになり、ここでノーアドに切り換える。
- ③ 誤りに気がついた時ゲーム終了だったら、その結果は成立する。